

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国保医療課

担当名: 福祉医療・後期高齢者医療担当

内線: 3358

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B6	後期高齢者医療対策費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	後期高齢者医療対策費	
事業期間	平成20年度～	根拠法令	ア法(高確法)96① イ法96② ウ法99③			宣言項目			
						分野施策	020307 地域医療体制の充実		
1 事業の概要 後期高齢者医療制度を円滑に運営するため、広域連合及び市町村に対し、必要な負担金を交付する。 (1) 定率負担金 △1,726,919千円 医療給付費が当初予算を下回る見込による減 (2) 高額医療費負担金 △60,965千円 高額医療費が当初予算を下回る見込による減 (3) 保険基盤安定事業負担金 △437,183千円 保険料軽減額が当初予算を下回る見込による減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 定率負担金…医療給付費の公費負担分の1/6を広域連合へ交付。 イ 高額医療費負担金…レセプト1件当たり80万円超の医療費について超過額のうち保険料で賄う部分の1/4を広域連合へ交付。 ウ 保険基盤安定事業負担金…低所得者等に対する保険料軽減分の3/4を市町村へ交付。 (2) 事業計画 ア 事業目標・達成水準 後期高齢者医療制度の円滑な運営 イ 今後の計画・事業展開 令和元年度以降も法令に基づき負担金を交付する。 ウ 事業実績 別添資料のとおり。 (3) 事業効果 後期高齢者医療制度の健全かつ円滑な運営 (過去3年の実績) 公費負担対象者数及び1人当たり医療費 平成29年度 被保険者数 768,781人 1人当たり医療費 858,389円 平成30年度 被保険者数 809,861人 1人当たり医療費 850,626円 令和元年度 被保険者数 850,353人 1人当たり医療費 864,961円 (速報値) (4) 補正予算の概要 ア 負担金算出の基となる医療給付費が当初予算を下回る見込による減 イ 負担金算出の基となる高額医療費が当初予算を下回る見込による減 ウ 負担金算出の基となる保険料軽減額の実績が当初予算を下回る見込による減					
2 事業主体及び負担区分 (1) 広域連合 公費負担分のうち 国4/6(県1/6)市町村1/6 (2) 広域連合 国1/4(県1/4)広域連合:保険料1/2 (3) 市町村 (県3/4)市町村1/4									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)高齢者保健福祉費(細目)高齢者保険費(細節)高齢者保険費(積算内容)後期高齢者医療給付費負担金、高額医療費等負担金、保険基盤安定事業									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	△2,225,067							△2,225,067	71,853,618
現計額	74,078,685							74,078,685	